



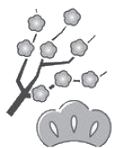
No.400 令和6年1月4日

# おおたこうれん

発行所  
東京都大田区南蒲田1-20-20  
電話(3737)0797・FAX(3737)0799  
一般社団法人大田工業連合会  
発行人 会長 広瀬 安宏  
E-mail: office@ootakoren.com  
ホームページ: https://ootakoren.com  
印刷所  
東京都大田区大森西4-6-13  
電話(3766)1711  
株式会社 気生堂印刷所



一般社団法人  
大田工業連合会  
会長 広瀬 安宏



新年あけましておめでとございます。  
皆様におかれましては、健やかな新年を迎えるのとお喜び申し上げます。  
昨年は新型コロナウイルス感染症が収束を迎え、これからの社会が良くなって行くかと

思われる年でしたが、今一步の景況感に落ち着いたと思われまふ。人々が自粛生活をおくっていた要因なのか? 人本来の免疫力が落ち既存の感染症が流行ってきています。また対面での仕事が出来なかつたことは良くも悪くもニューノーマルな生活を生み出し、違和感を覚えます。早期終結と思われたウクライナ戦争は未だ終わりが見えぬ長期化

の様相を呈しています。世界では自国の利益優先で紛争が起きて、安定感がない情勢が続く。台湾及び海洋進出などの不穏な動きと共に、経済においては消費の減退や不動産バブルがはじけそうな様相です。これらの事は潤沢な消費を妨げ、人、もの、金の循環を狂わせます。

国内に目を向けると、材料費をはじめ人件費、経費などの値上げラッシュや人手不足が起きています。九州などの一部地域では外資産業進出により、人件費の高騰や人財の競争奪戦が起きています。GDPは近い将来、世界3位から5位まで転落すると言われています。当会においても製造と創造、イノベーションなどの矛盾を我々に投げかけ、変革を促します。

インバウンドの外国人からすると日本は安いと言われています。この事は2方面からの理解が出来まふ。日本は国や国民的価値が無く安くなっている、あるいは物価が安く生活しやすい、デフレの影響で価値以下の価格で色々なものが流通している。私は後者だと信じ、日本の価値、製品価格の価値を上げてい

くことが必要だと思います。

しかしながら大田区には町工場が多数存在します。これは土地が狭い、潤沢な資金が無い、人が集まらないなど現状を考えると当然のことですが日々同じ仕事を決められた分量で、同じ動作でやる部品工場や、親会社からの図面に描かれたとおりの加工する試作工場が多い現状では、生産性は上がりません。何が出来るか、自社を見つめ直し、改善していかなければ取り残されてしまいます。

今年台湾総統選挙、韓国の総選挙、インド総選挙、米大統領選挙、昨年11月にはオランダの選挙で自国ファーストの右翼が躍進など、国際情勢を大きく左右する国の政治体制が変わっていくことが予想されます。その様な時代変化の中、大きな問題は自分の力ではどうにもならないが、我々は国に何をしてもらうかではなく、我々が顧客や会社や仲間、地域に何が出来るかを考え、自発的に行動して行くことを考える1年にしていかなければならないと思う次第です。

本年も宜しくお願ひ致します。

## 明けましておめでとうございます

一般社団法人 大田工業連合会会員団体



蒲田工業協会

会長 松浦 貴之  
大田区南蒲田1-20-20  
☎03(3737)3841-5

(一社)大森工場協会

会長 柳沢 重幸  
大田区中央2-1-10  
☎03(3771)4744

工和会協同組合

理事長 広瀬 安宏  
大田区下丸子1-6-4  
☎03(3757)1334

都南工業給食協同組合

理事長 舟久保 利明  
大田区南六郷3-15-1  
☎03(3737)7451

蒲田工業協同組合

理事長 望月 直人  
大田区蒲田1-29-8  
☎03(3737)7821

(一社)仲池上商工業振興会

代表理事 峯 滋  
大田区仲池上1-3-12  
☎03(3753)5189

東京南シフトメタル工業会

会長 金森 忠明  
大田区大森南2-8-16  
(株)金森製作所内  
☎03(3741)3331

東京都京浜島工業団地協同組合連合会

代表理事 佐々木 一博  
大田区京浜島2-10-2  
☎03(3790)0021

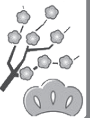
城南島連合会

会長 中澤 勇一郎  
大田区中央2-1-10  
☎03(3641)7133





大田区長 鈴木 晶雅



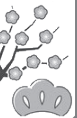
新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人大田工業連合会の皆様におかれましては、令和6年のよき新春を迎えられましたことと、謹んでお慶び申し上げます。

また旧年中は区の施策に多大なるご協力をいただき、御礼申し上げます。皆様方のご支援により、私は区長として初めての新年を迎えることができました。重ねて御礼申し上げます。



公益財団法人大田区産業振興協会  
理事長 川野 正博



新年明けましておめでとうございます。

大田工業連合会の皆様におかれましては、おだやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また旧年中は、公益財団法人大田区産業振興協会の諸事業に様々なご支援をいただきましたことに改めて御礼申し上げます。

コロナ禍の長いトンネルを抜け、社会は徐々に日常を取り戻しており、海外からの観光客もコロナ前の水準にまで回復し

こうした地域産業に対する諸課題に対し、大田工業連合会の皆様と連携しながら、産業政策に引き続き注力をしてまいります。

大田区は昨年、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市として、内閣府から2023年度の「SDGs未来都市」に選定されるとともに、その中でも特に優れた先導的な取組を行う「自治体SDGsモデル事業」にも選定されました。

区の特徴である、高度な技術を持つ製造業が集積する「ものづくりのまち」と、羽田イノベーションシティを起点に「新産業を創造・発信するまち」の両側面を結びつけ、区民生活の利便性の向上

や環境改善に資する革新的な技術・サービスの創出を支援してまいります。また、次代の産業やイノベーションを担う人材が育成されることにより、成長に向けたプロセスを将来にわたって持続可能なものとし、国内外の企業を巻き込み、「新産業と匠の技が融合するイノベーションモデル都市」としての姿の実現を目指してまいります。

区では、今回の提案内容を基にした「大田区SDGs未来都市計画」を策定し、SDGsの17ゴール達成のための取組を着実に推進し、誰一人取り残さない持続可能なまちづくりを進めてまいります。その実現には大田工業連合会を始めとする

区内産業団体、ならびに区内事業者の皆様のご協力が必要不可欠となります。皆様にはSDGsや脱炭素に向けた各種支援制度等も活用いただきながら、2050年のカーボンニュートラルに向けて、共に歩んでいただければと考えております。

さて、昨年11月、SDGs未来都市として重要な役割を担う、羽田イノベーションシティがグランドオープンを迎えました。

この度のグランドオープンに先立ち、藤田医科大学東京先端医療研究センター及びホテルメトロポリタン羽田が10月にオープンしたほか、今後、新たな研究開発拠点、文化発信機能などが段階的に加わり、いよいよ「新

産業創造・発信拠点」としての機能を発揮する基盤が完成いたしました。

より一層、公民連携による事業を推進することで、世界と地域をつなぐゲートウェイとして、国内外のヒト・モノ・情報を集積させ、ここに集う国内外のプレイヤーが互いに交流し、新たなビジネスやイノベーションを創造するとともに、国内外に日本のものづくり技術や日本各地域の魅力を発信する取組を加速してまいります。

区では区内で学ぶ全ての児童に、実社会における問題の発見と解決を通して、新たなものや仕組みを生み出す原動力となる「創造的な資質・能力」を育成することを目指し、

小学校5学年、6学年対象の独自教科「おおたの未来づくり」の新設を目指しています。

本教科では、地域の企業や団体等の協力の下、学校の実態や地域の特徴に応じて、製品開発や地域創生をテーマに探究活動を授業として実施してまいります。手法としてICTやプログラミングを活用しながら、創造的な資質・能力を育成してまいります。

この「おおたの未来づくり」は令和7年度の区内全小学校への導入を目指しております。子どもたちが大田区の産業に触れ、理解・興味を示してもらうことで、将来に向けた区内産業の担い手育

成にもつながっていくものと確信しております。

このような持続可能な区の未来に向けた投資をはじめ、原材料価格の上昇や円安の進行による物価高騰、人材確保・育成など、現下の厳しい社会状況に求められる施策も着実に取り組んでいくことにより、区民生活・区内経済を守り、誰もが住みやすく生きやすい、持続可能で豊かな地域社会を構築してまいります。

末筆となりますが大田工業連合会の皆様には、引き続き区の取り組みにご理解とご協力をいただき、これからも大田区の産業界をけん引していただきますようご祈念を申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

新製品・新技術開発支援事業は、令和5年度42件の応募に対して17件の事業を採択しました。今後はマーケットの調査等への支援を行うトライアル助成への強化に注力してまいります。大田区優工場は、認定9社のうち4社が総合部門賞に輝くなど、環境配慮や人材育成に取り組む企業が近年増えている傾向にあると感じております。

産業見本市では、これまでのイベント開催における伝統と実績に、新しい要素を盛り込みながら実施しております。昨年9月8日に行われた、大田区加工技術展示商談会は、ラグビーワールドカップ・フランス大会の開幕と同じ日であること

に因み、「one for all one」の精神に則り、区内産業者が丸となった前進する工夫を随所に凝らしました。

また、10月26、27日に開催した「おおた研究・開発フェア」は、「技術萌え」を合言葉に新たにキャラクターを導入。約100もの大学・研究機関が羽田に集い、大田区企業と共にイノベーションや新規事業の創出を目指しました。

交流によって新たな価値を創造する「PARK」では、区内はもとより国内・外からの視察が大きく増えております。「超専門技術ミニ展示会」の開催は、これまでに5回を数え、お蔭を

もちまして、毎回多くの方にご来場いただくとともに、出展された産業者の皆様からも大変ご好評をいただいております。

デジタルPioは、時間や場所を選ばずいつでもどこでもPioの情報やサービスを受けられ、そして誰もが参加できる電子上の「ひろば」としてお使いいただいております。

登録者数は既に1300を超え、蒲田・羽田に続く第三のPioとしての認知が進んでおります。産業プラザ1階のPioフロントは、毎日多くの方にご利用いただき、特に創業支援では、年間800件もの相談を受けております。現在、対応可能な業種の拡大に努め、特に運輸・物流産業様向

けの相談体制を一層充実させたところです。

今年の干支、龍（辰）は、古来より力をあらわし、昇龍や登龍門などに象徴されるように誠に縁起の良い生き物とされています。

この龍に因み、私たち当協会職員一同、産業者の皆様すべての運気が上昇するサポートを全力で行ってまいります。大田工業連合会会員各位におかれましては、ぜひ当協会の事業・サービスを大いにご利用いただきたく存じます。

結びに、貴連合会の益々のご発展と会員企業各位のご繁栄、そして経営者・従業者の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 令和5年度 東京工団連会長表彰受賞者

### 【 従 業 員 表 彰 】

小池 武恒

勤続 66 年

株式会社小池製作所  
〈蒲田工業協会〉

小池 静子

勤続 37 年

株式会社小池製作所  
〈蒲田工業協会〉

小池 英二

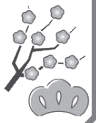
勤続 34 年

株式会社小池製作所  
〈蒲田工業協会〉





東京商工会議所大田支部  
会長 深尾 定男



新年明けましておめでとうございませう。

一般社団法人大田工業連合会の皆様方におかれましては、令和6年の新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、3年余りにおよんだコロナ禍が収束に向かい昨年5月の新型コロナの5類への引き下げにより、各地域のイベントが

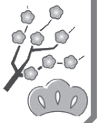
徐々に復活しております。

また、インバウンドを含めた観光客をはじめとする人流が活発化するなど、社会経済活動が戻りつつあります。

その一方で近年、頻発する大規模自然災害や、深刻さを増す環境問題など地球規模の課題も山積しており、さらに長期化が懸念される国際情勢の混乱や米中対立等、世界は不確



大田区産業経済部  
部長 大木 康宏



新年あけましておめでとうございませう。

一般社団法人大田工業連合会の皆様におかれましては、新しい年を健やかにお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。また平素より、本区の産業政策につきまして格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

内閣府の月例経済報告によりますと、景気は緩やかな回復傾向が続いており、生産や設備投資、企業収益におきましても総じ

実性を増しております。

また、区内中小企業では、継続的な円安による原材料・エネルギー価格高騰によって収益が圧迫される中、慢性的な人手不足による防衛的賃上げを余儀なくされるなど、大きな課題に直面しています。このような厳しい経営環境のなか、区内事業者はこれまで経験したことのない経営課題に直面し、事業活動に大変なご苦労されていることと存じます。

このような状況のもと東京商工会議所大田支部では、コロナ禍において消費者のニーズが変化したことを踏まえ、区内中小企業では新たな需要を捉え

内経済の回復に努めてまいりました。

このような背景のなか、大田区製造業の特性である「仲間回し」のデジタル化に着手し、大田区発の「デジタル受発注プラットフォーム」を立ち上げております。デジタルでつながった中小製造業が連携することにより、構想・アイデア段階から提案性の高い高付加価値な仕事を受託し、将来的には全国のものづくり企業との連携や海外から受注を受け付ける一大プラットフォームへの拡充を目指しています。本プラットフォームを全国展開するとともに、大学や研究機関との連携を深めることで、更なる機能強化を図ってまいります。

た新商品・サービスの提供

や、必要に応じたビジネスモデルへの転換が求められており、大田区をはじめ地域産業団体の皆様と協力して、経営改善へのチャレンジを伴走型で支援・サポートを行っております。

具体的には、会員企業のお声から「大田経営者交流会」や「ものづくりビジネス交流会」などのビジネス交流の拡大に向けた機会創出や、中小企業のデジタル化等による生産性向上、事業再構築、事業承継・引継ぎ、創業に向けたチャレンジなどを支援してまいりました。また、マル経融資（小規模事業者経営改善資金）による資金

繰り支援、経営相談等をはじめ、各種補助金（小規模事業者持続化補助金・事業再構築補助金）の申請支援等を実施しております。この他に昨年は、人材採用・育成事業の一環として、川崎商工会議所と連携した「地元企業の見学会」や若手経営者・社員の交流会「婚活事業」などを開催しております。加えて事業承継では、事業承継関連セミナーを開催したほか、貴会や大田区等と連携して、区内金融機関や専門家を対象とした「大田区事業承継説明会」を開催しております。

創業支援施設「六郷BASE」では、オフィス、シェアードオフィス、コワーキングをあわせ、昨年10月現在で34の事業者にご入居いただいております。ものづくり企業をはじめ、商業・サービスなど、様々な分野の起業家や創業希望者が集まり、新たなビジネスに挑戦しております。更に、より一層の機運醸成・ビジネスチャンス拡大に向け、区内企業との連携を視野に入れた交流機会の創出にも注力しております。新たなビジネスチャンスをつかんで頂ける機を視察に来た交流機を創出にも注力してあります。新たなビジネスチャンスをつかんで頂ける機会にもなりますので、大田工業連合会並びに会員企業の皆様にも是非、ご興味・ご参加いただければ幸いです。

の肖像画となります。渋澤

初代会頭の「逆境の時こそ、力を尽くす」という信念に基づき、地域経済を成長に向かわせる牽引役を担えるように努力を尽くしてまいる所存です。

結びに、貴会のますますのご発展ならびに皆様方のご健勝を祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます。



「大田区産業振興基本戦略」を策定し、ものづくりや商業等をはじめとする区内産業の成長、発展を目指して産業政策を推進してきました。一方で、世界情勢が目まぐるしく変化し、区内産業を取り巻くビジネス環境が厳しさを増す中、区内企業の経営力を強化し、多様化する課題に対応するための産業政策がますます重要となっております。

企業経営にとって重要な柱となるデジタル化やカーボンニュートラル等への対応をはじめ、類まれな技術を持つ中小製造業の集積、都内最多の商店街さらには羽田空港及び羽田イノベーションシティを有する大田区の産業が、今後目指すべき姿と産業

政策の方向性を示すため、「大田区産業振興ビジョン」を令和5年度中に策定いたします。

大田工業連合会をはじめ、区内産業界の皆様としっかり共有し、更なる発展へ向け、ともに取り組んでまいりたいと考えております。

今年の干支は辰（龍）ですが、辰年は陽の気が動いて万物が振動し、大きく成長して形が整うと言われています。貴連合会におかれましても、ますますご発展されますとともに、関係各位のご健勝ご隆盛を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 国の融資制度「マル経融資」をご存知ですか？

マル経融資は、商工会議所の推薦にもとづく、日本政策金融公庫の**無担保・保証人不要（信用保証協会の保証も不要）の融資制度**です。

**【限度額】2,000万円** **【利率】1.20%**  
(2023年12月1日現在)

**【融資対象】**従業員20人以下  
(宿泊業、娯楽業を除く商業・サービス業5人以下)の法人・個人  
**【使途】**事業資金(運転・設備資金)  
**【返済期間】**運転7年以内・設備10年以内  
◆審査の結果、ご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。

経営上でお悩みの時  
窓口専門相談をご利用ください  
《予約制・無料》  
・法律相談・税務相談・労務相談  
※本相談は、経営に関する相談に限定しております。

※大田区より当初3年間、支払い利息の40%が補助されます。  
※一定の要件を満たす設備資金については上記金利より当初2年間0.5パーセント引下げとなります。



東京商工会議所 大田支部

☎ 3734-1621 大田区南蒲田 1-20-20 (大田区産業プラザ5階)

※会員非会員を問わずご利用いただけます。  
※この融資限度額及び返済期間の取扱いとは2024年3月31日  
日本政策金融公庫受付分までとなります。



第6回 まちこうばがやってくる！

2023

グランデュオ蒲田で初開催



買物で行交う人達もブースを訪れた

おおたこまプロジェクトは11月25日、JR蒲田駅の駅ビルであるグランデュオ蒲田の3階東西連絡通路で、「第6回 まちこうばがやってくる！2023」（共催：（一社）大森工場協会、（二社）大田工業連合会、協力：蒲田工業協会、蒲田工業協同組合）を開催した。工場公開イベント「おおたオープンファクト

リー」のスペシャルイベントとして同日開催。同イベントは、例年、大田区立消費者生活センターで開催していたが、今回は会場をグランデュオ蒲田に移した。これまでの参加目的を持った人のみが訪れるイベントだったが、今回は商業施設の中に移ったことで、町工場の製品・技術に興味を持った買い物客もブースを訪れる、一層盛況なイベントとなった。

出展したのは（有）メタル、（有）岸本工業、（株）小池製作所、（株）昭和製作所、（有）関鉄工所、（株）セライズ、（株）善大工業、（有）東蒲機器製作所、（日）新電気（株）、（株）ニュープラン、（株）平川製作所、（株）松浦製作所、メタル三味線プロジェクトの13者（五十音順）。各社は自社製品や加工品など



メタル三味線を構える長島社長

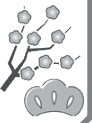
どを展示したほか、自社紹介の動画を流し、通行客の関心を引いていた。メタル三味線プロジェクトでは、町工場の技術で加工した金属製の三味線を展示。自らも三味線を弾く（有）長島工業所の長島裕介社長は「泰信製作所さんの加工技術があつて完成したが、音色など改善点は多い」と述べた。岸本工業は、有料のワークショップを開催した。1回500円で、小物入れなどに使える枡を製作。枡を部品から組み立て、底面を好きな色に染めることができ、シールでデコレーションして完成となる。参加した子供は喜々として組み立て、自分好みの枡を完成させていた。小池製作所は自社製

品である船舶レーダーの説明やアルミや鉄の溶接サンプルを展示。小池雄太社長は「新製品として開発を進めている離乳食用スプーンについて、小さい家族連れなど実際の子育て経験者の意見をもらえた。ありがたい」と語った。グランデュオ蒲田はすでにクリスマスシーズンの雰囲気であり、クリスマスツリーやオーナメントなどのデコレーションが行われていた。

会場は片方の壁面が一面ガラス張りだったこともあり、例年より明るい華やかな印象。各社のブースも明るく映え、中小企業、製造業のイメージアップにつながったと想像できる。一般の方が、普段目にする事の少ない工場の技術・製品に触れることができるイベント「まちこうばがやってくる」。2023年の本イベントは、例年以上にその役割を果たしていた。



大田区商店街連合会  
会長 北見公秀



新年あけましておめでとうございます。大田工業連合会の皆様におかれましては、新たな年を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。去年は、ウクライナ・ロシア戦争も収束の兆しはなく、まるでNATOとロシアとの代理戦争のよう

迷の様相を呈しております。また、去年の11月には、イスラエルとハマスの対立が深刻化し、不穏な中東情勢が全世界に緊迫感を与えております。いつの時代の戦争でも、最初に犠牲になるのは罪のない子供たちの命です。一刻も早く争いが終結し、平和な生活が戻

ることを願ってやみません。2020年から続くパンデミックや、戦争・内戦による物価高騰、今年

の記録的な異常気象は、人々の消費行動にも多大な影響を与えました。1ドル150円前後の歴史的な円安進行も、一体いつになれば出口を抜けるのでしょうか。日本はエネルギーの大量消費国でありながら、エネルギー自給率がわずか11.8%と低く、エネルギー資源のほとんどを海外からの輸入に頼っているため、その影響は計り知れませ

ん。大田区商連においても、原材料やインフラ費の高騰に苦戦をしているお店がたくさんあります。しかし、災い転じて福となす。決してマイナ

な面だけではありません。大田区はまさに日本と世界を繋ぐ玄関。この円安をもインバウンド消費拡大の追い風とし、世界中から訪日外国人を呼び込み、地域内の消費活性化に繋げていくようではありませんか。大田区が世界に誇る優れた技術力を世界にアピールする絶好のチャンスでもあります。今年もより一層の商

売繁盛を目指し、大田工業連合会、大田区商店街連合会、工商共に手を取り合って、苦難の時代を乗り越えましょう。

さて、今年の干支は「甲辰（きつたん）」です。春の日差しが、あまねく成長を助け、龍のごとく舞い上がる年です。大田区商連は、おかげさまで今年73周年を迎えます。これもひとえに、会員の皆様のご支援の賜物です。来る2月13日には、コロナ禍で開催が叶わなかった「第70回大田区商業まつり」を晴れて開催できる運びとなりました。今年の

コンサートは「純烈 & スペシャル歌謡ショール Produced by CROQUETTE」と題しまして、年末のNHK紅白歌合戦にもご出演された純烈のみなさんをはじめ、中西圭三さん、坂本冬休みさん、ハッピーつっぴいさんをお招きし、昨今の澁んだ空気を吹き飛ばすかのよう

な楽しいお祭りにしたいと思っております。大田工業連合会の皆様も、是非足を運んでいただければ幸いです。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

人が育てば、企業が伸びる

社員教育やスキルアップをお手伝いします。

5月に実施した新入社員教育「5S改善」受講企業様のその後も支援しています。

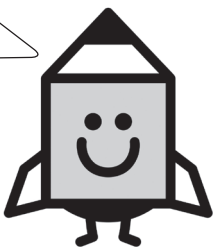


千蔵工業（株）様



（株）極東精機製作所 様

民間では行っていない、ものづくり産業にかかわる、技術系のセミナーを実施しています。社員教育の一環としてご利用下さい。



高度ポリテクセンター  
ハロートレーニング  
—— 急がば学べ ——





# おおたオープンファクトリー2023

## 工場見学・ものづくり体験で盛況!!



ヘラ絞り体験する鈴木区長

大田区の製造業が、工場や社内展示施設を一般公開するイベント「おおたオープンファクトリー2023」が、11月25日に開催された。主催は工和会協同組合、(一社)大田観光協会、東京都立大学、横浜国立大学、(一社)おおたクリエティブタウンセンター、(一社)大田工業連合会が構成する「おおたオープンファクトリー実行委員会」。後援は大田区、大田区産業振興協会、東京商工会議所大田支部、野村不動産パートナーズ(株)。当会はこれまで同イベントを後援してきたが、今回初めて主催者に加わった。東急電鉄多摩川線下丸子駅から矢口渡駅の周辺である「新田丸・蒲田エリア」のほか、「大森町・梅屋敷」エリア、「六郷エ

リア」、「城南島エリア」、「南蒲田・本羽田エリア」など区内5カ所でさまざまなプログラムを展開。秋晴れのなか、カップルや家族連れなど大勢の来場者で賑わった。

オープンニングセレモニーは下丸子の工和会館で開かれた。当会の広瀬安宏会長は「町工場の技術を知ること、来場者が町工場のファンになるイベントにしたい。私も町工場の制服である作業着を着て、来場者をご案内する」と挨拶。鈴木晶雅大田区長は「オープンファクトリーは2012年にスタートし、現在では大田区のものづくりの価値と魅力を発信する強力なコンテンツとなっている。親子で工場を見学する姿を見ると、ものづくり人材育成においても

きっかけとなっていると感じる。今回から大田工業連合会も主催に加わった。オール大田で工業、ものづくりの魅力を発信したい」と挨拶した。

秋晴れの快晴のなか、各工場内には多くの見学者が訪れた。工和会館前では京浜島にある(株)北嶋製菓所が出張しヘラ絞り加工による皿作り体験を実施した。体験希望者が多く、一時、道路まで行列ができるほど。鈴木区長もヘラ絞り体験に挑戦。長い金属棒である「ヘラ」を脇の下にはさみ両手で握り、ゆっくりと体重をかけてヘラ絞りをすると、鉄板はみるみる皿の形に変形していった。区長は「こんなに簡単に鉄が曲がるとは」と驚きの声を上げた。

シナノ産業(株)は、自社のマスコットキャラクター「シナちゃん」を使った工場公開・ものづくり体験を実施した。シナちゃんメモスタンドの組み立て体験や、シナちゃんストラップのプレゼント、マシンングセンターによるシナちゃん削り出しデモンストレーションなど。柳澤かおり社長は「来場者に、『いつもシナちゃんばかり作っているのですか?』と聞かれた。ちゃんと本業の紹介もしないといけない」と苦笑。「オープンファクトリーに参加することで、周囲の方の当社への理解が進み、社員の説明スキルも上がった。良いことばかり」と述べた。



広瀬安宏会長

矢口特別出張所で食品サンプル作りの体験を行った。ロウを垂らしてリアルな天ぷらのサンプルを作ると、参加者から「本物みたい」と歓声上がる。体験に参加した子供たちも、海老や野菜の模型を使い、上手にてんぷらサンプルを作り上げた。

機械工具商社の松島商工(株)は、樹脂で作ったギア機構のサンプルや最新の機械工具を展示。精密部品加工の新妻精機(株)は加工品のサンプルを展示した。新妻清和社長は「オープンファクトリーを通じて当社を知ってもらい、将来の社員が誕生すればありがたい」と期待を語った。

中小企業だけでなく大企業の展示も賑わった。クリーニングの白洋舎は自社の展示施設を開放し、ノベルティをプレゼント。超硬工具や超硬合金製品の富士ダイス(株)も展示スペースを一般開放した。電気自動車(EV)のモーターコア用金型などニッチな展示内容にもかかわらず、満員の来場者が訪れる場面も、富士ダイス(株)の説明担当者は「展示スペースにこんなに人がいるのは初めて」と驚いていた。

このほか、「大森町・梅屋敷エリア」では町工場で働く有志が制作したオーディオのアンプや大田区の工場から排出される廃材を使ったビジュアルアート作品を展示。「六郷エリア」にある創業支援施設「六郷BASE」では、起業とものづくりにまつわる展示を実施した。

「城南島エリア」ではネジ製造の富士セイラ(株)が精密機械加工によるコマづくり体験を実施。「南

蒲田・本羽田エリア」にある工場アパートテクノWINGでも多くの体験イベントが開かれた。

各工場には一般の来場者が訪れたほか、町工場の職人が他社の工場内のみで作業している職人が他社の技術・製品を学んだことで、大田区のものづくりに新たなイノベーションが起きることを期待したい。



人が押し寄せた富士ダイスの展示スペース



シナノ産業のシナちゃんメモスタンド





# 明けましておめでとうございます



一般社団法人 大田工業連合会有志

(五十音順)



## 有坂弁栓工業株式会社

代表取締役社長 有坂知則

〒144-0056 大田区西六郷4-7-7  
TEL 03-3732-8825 FAX 03-3732-8826

## 『ボールねじ製造・販売』『精密加工』 株式会社 伊和起ゲージ

代表取締役 広瀬安宏

〒146-0083 東京都大田区千鳥2-28-18  
TEL 03-3758-1721 FAX 03-3759-1691  
E-mail info@iwaki-gauge.co.jp  
URL https://www.iwaki-gauge.co.jp

## 金属上の精密めっき 株式会社 池田車框製作所

代表取締役 池田絵理子

〒143-0003 大田区京浜島2-2-5  
TEL 03-3790-2222 FAX 03-3799-3399

オーダー金物(装飾・サイン・什器・建築など)

## ウヌマ株式会社

代表取締役 鵜沼昌英

〒144-0032 大田区北糺谷1-2-7  
TEL 03-3745-3939 FAX 03-3742-4101

## 「新素材へのめっき技術開発企業」 エビナ電化工業株式会社

代表取締役社長 海老名伸哉

〒144-0033 大田区東糺谷5-22-13  
TEL 03-3742-0107 FAX 03-3745-5476  
E-mail ebina-s@ebinadk.com  
URL http://www.ebinadk.com

3D測定・3D設計・3Dプリント  
RoHS等 有害物質測定 金属組成分析  
リバーシエンジニアリングサポート

## 栄商金属株式会社

代表取締役 佐山行宏

大田区下丸子1-17-18 栄商ものづくりLAB 2F  
TEL 03-3759-1207 FAX 03-3759-1255  
URL http://www.eisyo.co.jp  
E-mail info@eisyo.co.jp

## 構築と革新、更なる挑戦



代表取締役社長 大崎和夫

〒146-0081 大田区仲池上 2-19-6  
☎ 03-3755-3311 Fax 03-3755-1918  
URL http://www.osaki-precision.co.jp

## 岡田鋳金株式会社

相談役 増田道造

本社 東京都大田区新蒲田1-22-18  
〒144-0054 TEL 03-3734-7101  
茨城工場 茨城県小美玉市三箇207-1  
〒319-0104 TEL 0299-48-2901

精密板金のあらゆるニーズにお応えする  
電子機器の新製品開発から量産まで

## 株式会社 金森製作所

代表取締役会長 金森 茂  
代表取締役社長 金森忠明

〒143-0013 大田区大森南2-8-16  
TEL 03-3741-3231 FAX 03-3741-3279  
E-mail km-info@kanamori-gr.co.jp  
URL http://www.kanamori-gr.co.jp

## 株式会社 川辺製作所

代表取締役 大良真一

〒146-0093 大田区矢口1-20-19  
TEL 03-3757-1731 FAX 03-3756-2115

## 桂川電機株式会社

代表取締役社長 渡邊正禮

〒146-8585 大田区下丸子4-21-1  
TEL 03-3758-2222 FAX 03-3757-3451  
E-mail kta-hisho@kiphq.co.jp

## 株式会社 カワイ化工

代表取締役社長 川合 彰

〒143-0003 大田区京浜島2-3-2  
TEL 03-3790-8121 FAX 03-3790-8128

## 株式会社 かんぽ生命保険 南東京法人支店

支店長 毛利 弘

〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-29  
ガーデンシティ品川御殿山2階  
TEL 03-5422-7654 FAX 03-5422-8329

ヘラ絞り

## 株式会社 北嶋絞製作所

代表取締役 富永 聡

〒143-0003 大田区京浜島2-3-10  
TEL 03-3790-2300 FAX 03-3790-3044  
E-mail info@kitajimashibori.co.jp  
URL http://www.kitajimashibori.co.jp

Shinkumi Bank  
信用組合 あなたの街のパートナー  
しんくみ

## 共立信用組合

理事長 田中教夫

〒143-0015 大田区大森西1-7-2  
TEL 03-3762-7777 FAX 03-3761-4515  
URL http://www.kyouritsu.shinkumi.co.jp/

## 株式会社 倉本計器精工所

代表取締役 倉本一宏

〒146-0095 大田区多摩川2-5-13  
TEL 03-3759-0311 FAX 03-3758-0311

## ものづくりERP生産管理システム777 ケンユウテクノ株式会社

代表取締役 山口謙治

URL http://www.kenyou.co.jp/  
〒146-0094 大田区東矢口3-8-2  
TEL 03-5713-1511 FAX 03-5713-1512

「アルミの溶接お任せください」

## 株式会社 小池製作所

代表取締役社長 小池雄太

〒144-0056 大田区西六郷4-12-9  
TEL 03-3731-9953 FAX 03-3735-1890  
URL https://koikeseisakusyo.co.jp

スピнкаシメ機の開発・製造・販売

## 株式会社弘機商会

代表取締役 高原隆一

〒144-0052 大田区蒲田1-24-6  
TEL 03-3732-5461 FAX 03-3732-5464  
URL https://kokiriveting.com

## 小松ばね工業株式会社

代表取締役 小松万希子

〒143-0013 大田区大森南5-3-18  
TEL 03-3743-0231 FAX 03-3743-0235  
E-mail soumubu@komatsubane.com  
URL http://www.komatsubane.com

## 製缶・溶接・研磨・電解研磨 株式会社 酒井ステンレス

代表取締役 酒井壽俊

大田区京浜島2-21-1  
TEL 03-3790-0333(代) FAX 03-3790-0335  
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字上狐山20-1  
TEL 0248-53-3848 FAX 0248-53-3887  
URL http://www.sakai-st.co.jp

産業用LED照明器具製造メーカー

## 嵯峨電機工業株式会社

代表取締役社長 尾曾秀幸

〒145-0076 大田区田園調布南10-5  
TEL 03-3759-8261 FAX 03-3756-2131  
URL http://www.sagaden.co.jp

夢と未来のサポーター

## さわやか信用金庫



当金庫へお気軽にご相談ください  
大田区内に18店舗営業しております。

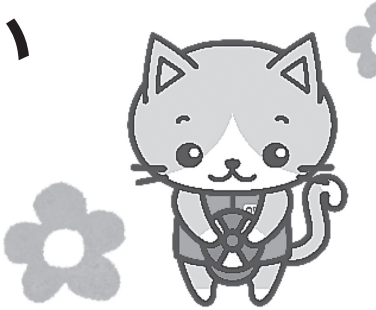


## その仕事、シルバーにお任せください

◆事務 (データ入力、経理、受付、電話対応、書類のファイリングなど)

◆製品梱包、組立、検査、発送 ◆社員食堂での調理補助 など

※短期の仕事についてもお気軽にお問い合わせください



センター PR キャラクター「シルにゃん」®

猫の手も借りたい  
そんな時は  
ご相談ください！

ご注文・お問い合わせは電話かホームページから



0120-200-027

公益社団法人 大田区シルバー人材センター

受付 / 8:30 ~ 17:15 (土日・祝祭日・年末年始を除く)

大田区シルバー人材センター

検索

https://www.ota-sjc.or.jp/



広告掲載の募集！

こちらの広告を掲載頂ける企業様を募集しております。

広告掲載料

・A3用紙大に(縦6cm×横4cm)サイズで掲載の場合1回3,500円～

※金額はサイズにより異なりますのでお問合せください。

お申込・問合せ先

大田工業連合会 TEL03-3737-0797

お客様応援企業をめざす

城南信用金庫



©2024 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.L635945

物流をトータルサポート  
(物流代行・EC支援・トランクルーム・販売代行)

醍醐倉庫株式会社

代表取締役社長 醍醐正明

〒146-0081 大田区仲池上1-30-3  
TEL 03-3752-8888 FAX 03-3574-4633



株式会社 昭和製作所

取締役会長 舟久保利明  
代表取締役社長 舟久保利和

〒143-0015 大田区大森西2-17-8  
TEL 03-3764-1621 FAX 03-3764-1626  
E-mail showa@showa-ss.jp  
URL http://www.showa-ss.jp

株式会社 整電社

代表取締役 鈴木さと美  
代表取締役 長瀬 光徳

〒144-0056 大田区西六郷1-12-1  
TEL 03-3733-9611 FAX 03-3733-9614  
URL https://seiden-sha.co.jp

世界一の自動車部品メーカー BOSCH  
国内販売代理店

バッテリー・ワイパー・各種テスター

高輪ヂーゼル株式会社

〒143-0002 大田区城南島4-6-6  
TEL 03-3799-6666 FAX 03-3799-5580  
URL http://www.takanawad.co.jp/

「スピードと品質の金型・設計・製作会社」

株式会社タムラエジア

代表取締役 田村波音

〒144-0033 大田区東糀谷6-4-17  
OTAテクノCORE101  
TEL 03-5735-3501 FAX 03-5735-3502  
URL http://www.tamuraejer.com  
E-mail info@tamuraejer.com

時代とともに歩み、心から喜んでいただける製品を提供します

ティヴィバルブ株式会社

(食品、ケミカル、ニューエネルギー関連分野のバルブ製作)

代表取締役 竹内康晴

〒143-0012 大田区大森東4-33-8  
TEL 03-3763-4311 FAX 03-3763-4317  
URL http://www.tv-valve.co.jp  
E-mail info@tv-valve.com

省資源・環境保全時代に貢献する「溶射技術」

東京メタリコン株式会社

代表取締役 関 直孝

〒143-0003 大田区京浜島2-18-13  
TEL 03-3790-0201 FAX 03-3790-4359  
E-mail seki-naotaka@tokyometallikon.co.jp  
URL http://www.tokyometallikon.co.jp

油圧配管継手の専門メーカー

トキワ精機株式会社

代表取締役 木村洋一

〒143-0012 東京都大田区大森東2-14-12  
TEL 03-3762-5511 FAX 03-3763-9144

配電制御システムのエキスパート

日本電機株式会社

代表取締役社長 倉持康壽

〒146-0093 大田区矢口3-2-1  
TEL 03-3758-1121 FAX 03-3759-6485  
E-mail ndctyo@n-denki.co.jp  
URL http://www.n-denki.co.jp

有限会社 早崎製作所

代表取締役 早崎吉春

〒143-0013 大田区大森南5-3-16  
TEL 03-3744-0971 FAX 03-3744-0972

パイプ曲げ加工は、お任せください！！

株式会社 平川製作所

代表取締役 柳沢重幸

〒143-0015 大田区大森西2-17-14  
TEL 03-3764-1388 FAX 03-3768-1939  
E-mail s-yanagi@hirakawa-ss.co.jp  
URL http://www.hirakawa-ss.co.jp/

マシニング加工(アルミ、銅)

有限会社 平林製作所

代表取締役社長 平林孝博

〒143-0012 大田区大森東2-26-25  
TEL 03-3761-1150 FAX 03-3761-1029

精密板金加工・レーザー溶接

株式会社 福井製作所

代表取締役 福井 晃  
代表取締役 福井賢治

〒140-0013 品川区南大井5-20-5  
TEL 03-3761-3121(代) FAX 03-3761-3122  
URL http://www.fukui-ss.co.jp

有限会社 富士精機製作所

代表取締役 荻野 拓昭

〒143-0013 大田区大森南3-10-6  
TEL 03-3744-4811 FAX 03-3744-4813  
E-mail fujiseiki-ogi@coda.ocn.ne.jp  
URL http://www.fujiseiki-tokyo.com

富士ダイス株式会社

代表取締役社長 久保井恒之

〒146-0092 大田区下丸子2-17-10  
TEL 03-3759-7181 FAX 03-3756-0290

成形～めっきまでプラスチック一貫生産

平和工業株式会社

代表取締役 内藤喜達

〒143-0003 大田区京浜島2-2-4  
TEL 03-3790-1031 FAX 03-3790-2828  
E-mail info@heiwakogyo.com  
URL http://www.heiwakogyo.com

精密送りねじ・超精密スピンドル加工

宮城精工株式会社

代表取締役 菊地勝昭

〒146-0083 大田区千鳥2-26-7  
TEL 03-3750-8875 FAX 03-3750-7286  
E-mail k-kikuchi@miyagi-seiko.co.jp  
URL http://www.miyagi-seiko.co.jp

MUSO 試験片・試験治具

ムソー工業株式会社

代表取締役 尾針徹治

〒143-0003 大田区京浜島2-13-9  
TEL 03-3790-0666 FAX 03-3790-0668  
E-mail musoindustry@clock.ocn.ne.jp

Mochizuki Painting Lab.  
Painting the world happy  
～世の中を幸せ色に塗る～

有限会社 望月塗工研究所

代表取締役 望月直人

E-mail : mochizuki7010@amethyst.bforth.com  
〒143-0014 東京都大田区大森中3丁目20番21号  
TEL 03-3761-0404 FAX 03-3761-0417  
URL http://www.mochizuki-tokou.com

工作機械鋳物・金型用鋳物

森田鑄工株式会社

代表取締役社長 森田政男

〒143-0003 大田区京浜島2-19-1  
TEL 03-3790-2131 FAX 03-3790-2134  
ISO9001/JISG5502  
URL http://www.ca-morita.co.jp/

ものづくりのコーディネータ

有限会社 安久工機

代表取締役社長 田中 隆

〒146-0092 大田区下丸子2-25-4  
TEL 03-3758-3727 FAX 03-3756-1250  
E-mail contact@yasuhisa.co.jp  
URL http://www.yasuhisa.co.jp

有限会社 山田製作所

〔自動制御盤 設計・製作〕


代表取締役 山田 修

〒145-0064 大田区上池台5-34-12  
TEL 03-3729-5191 FAX 03-3726-5460  
E-mail info@yamada-ss.jp  
URL https://www.yamada-ss.jp/


理化工業株式会社

代表取締役社長 保知輝英

本社 〒146-8515 大田区久が原5-16-6  
TEL 03-3755-8001 FAX 03-3755-7800



明けましておめでとうございます



一般社団法人 大田工業連合会賛助会員

大東京  
田商工  
支会議  
部所

城南  
信用  
金庫

大森  
組合  
中央  
支店  
金庫

東糀  
谷か  
信用  
支店  
金庫

下丸子  
か信  
用支  
店金  
庫

さわ  
やか  
信用  
金庫

株式  
会社  
くら  
しの  
友

蒲田  
ぼし  
支店  
銀行

共立  
信用  
組合

南かん  
東京  
法生  
人命  
支保  
店陰



2023 新入社員フォローアップ研修

新入社員、2年目に向け「心づくり」



研修風景

大田工業連合会と大田区は11月17日、5月に実施した新入社員セミナーの振り返りとして「フォローアップ研修」を開催した。区内企業の新入社員たちは入社7ヶ月が経過し、新たな「気づき」や「課題」を得る時期に入っている。5月の新入社員セミナーの内容を復習するとともに、入社2年目に向けた「心づくり」を行った。

会場は大田区産業プラザPIOの6階D会議室。講師は、研修事業や人材派遣を手がけるアイング株式会社の猪田美奈子氏、佐藤外美子氏が務めた。講義に参加したのは、(株)三栄精機工業、(株)三陽機械製作所、(株)GWC、シンレキ工業(株)、千蔵工業(株)、(株)マサオプレスの新入社員で合計16名。

最初は、入社半年間の振り返りからスタートした。各自は自己紹介から始め、入社からこれまでの仕事の内容、自分が課題と感じていることなどを率直に語り合った。「理想と違い、現実の仕事は思い通りに進まなくて大変」「学生時代は気の合う人とだけ付き合っていたら良かったが、会社では合わない人とも付き合わなければならない」などの意見が出た。

続いて、仕事へのモチベーションについて振り返った。受講者は事前に、時系列でのモチベーションの揺れ動きを表した「モチベーションマップ」を作成してきており、隣の席の人とペアを組んで互いの状況を確認。選ばれた何人かが前に出て、モチベーションマップの内容を発表した。「初任給が出て喜んだが、好きなアイドルが解散して落ち込んだ。仕事で失敗もあったが、最近はやりがいを感じることが増えてきている。現在はプラス」などユニークな発表が出ると、教室に笑いが起こった。

ミニコミュニケーションスキルの強化を図るためのワークも行った。お詫びするときや廊下で人とすれ違う時など状況ごとの正しいお辞儀の角度などを実践で学ぶ。上司に話しかける時のクッション言葉(「今、お時間よろしいですか?」など)についても学習した。

その後、再び猪田講師が壇上に立ち、ビジネスにおける正しい「言葉遣い」について学んだ。「『の方』などの言い回しは、耳障りになる」、「フランクな言い回しは基本的に使わない」「『ヤバイんですよ』は、状況に

よって『大変なんですよ』『とつても素晴らしいんですよ』に改める」などの言い方をレクチャーした。

正しい電話応対についても実践方式で学習した。「相手が名乗らないとき」などのシチュエーションに応じて、正しい電話での受け答えを学んだ。

仕事で目標達成や問題解決するためには活性化したチームをつくる必要があるとして、チームの成立要件についての理解も深めた。顧客や仲間から信頼を得るための情報インプット方法として、目や心でも相手の話を聴く「傾聴」や共感、効果的な質問の仕方などのスキルを紹介した。アウトプットでは最初に話す内容の全体像を伝えた上で、話の各部分を説明し、最後にまた結論を述べる「WHOLE PART法」や結論、理由、具体例、結論の組み立てで話す「PREP法」を実践しながら身につけた。

コミュニケーション能力を鍛えるため「Gリーグ」というカードゲームも行った。メンバーがそれぞれ異なるカードの内容を他のメンバーに口頭で伝え、その情報を元に架空のスポーツチームのチーム名や順位、選手の名前などを当てる。カードに記載された情報は複雑なものもあり、何度も聞き返したり首をひねったり、苦戦する姿もあった。



佐藤講師



猪田講師



実技指導で正しい会釈を学ぶ

最後は「2年目の自分」というテーマで講義が行われた。入社2年目の課題と、その解決のために必要な、明日からすぐに取り組む具体的な行動目標について、各受講者たちは考えた。

発表では、「実務とそれ以外の仕事を両立できる社員」などの理想像を掲げる新入社員がおり、明日から取り組む内容も発表した。猪田講師は「我々が今後もセミナーを続けていけば、皆さんがチーフになり後輩の様子を見に来ることもあるかもしれません。頼もしく成長してくれる事を祈念しています」と挨拶し、研修を締めくくった。

2024年4月になれば、新入社員は入社2年目となり、新たな新入社員がやってくる。リーダーシップを発揮し、後輩を指導する人もいるだろう。自身の課題を可視化し深く考えるフォローアップ研修は、若者に成長のきっかけを与える貴重な機会となった。

HACCPを導入した最新設備の工場から  
今日も満足していただけるメニューをお届けします。

- ◎定食弁当  
◎特別弁当  
◎学校・幼稚園弁当
- ◎委託給食(公立学校給食の委託調理等)  
◎ご注文に応じて対応いたします。

★昭和37年大田工業連合会の有志によって

設立された皆様の



です。



のお料理



HACCP高度化基準認定  
都南工業給食協同組合  
〒144-0045 大田区南六郷3-15-1  
TEL 3732-7451(代表) FAX 3735-8376